



このたび、令和8年度より枝光台中学校の校長として着任いたしました鋪田直子です。日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援を賜っている保護者・地域の皆さまに、心より感謝申し上げます。着任にあたり、枝光の豊かな自然と、地域の皆さまの穏やかで温かなまなざしに迎えていただき、この地で子どもたちとともに歩めることを大変うれしく感じております。

本校が大切にしている言葉は「挑む、つながる」です。これは、私自身が教育に携わる中で大切にしてきた思いとも深く響き合う言葉です。「挑む」とは、失敗を恐れず自分の可能性を信じて一歩を踏み出すこと。「つながる」とは、仲間と支え合い、地域と関わり、学びを広げていくこと。子どもたちが未来を生きる力を育むためには、この二つの姿勢が欠かせません。学校は、子どもたちが安心して挑戦できる場所であり、互いの違いを認め合いながら、つながりを深めていく場です。授業や部活動、学校行事、日々の小さなやり取りの中で生まれる「出会い」や「気づき」が、子どもたちの成長を大きく後押ししてくれると信じています。

また、枝光台中学校は地域とともに歩む学校です。地域の皆さまが長年にわたり築いてこられた温かな教育現場は、子どもたちにとってかけがえのない学びの土壌です。地域行事や体験活動、見守りの活動など、さまざまな場面で子どもたちが地域と関わり、「自分の町を誇りに思う心」を育てていけるよう、これからも連携を深めてまいります。

着任したばかりではありますが、すでに子どもたちの明るい挨拶、仲間を思いやる姿、学びに向かう真剣な表情に、枝光台中学校のよさを強く感じています。教職員一同、子どもたちの「やってみたい」という気持ちを大切に、安心して学べる学校づくりに力を尽くしてまいります。

保護者の皆さま、地域の皆さまとともに、子どもたちの成長を温かく見守り、支えていける一年にしたいと願っております。どうぞ本年度も、枝光台中学校への変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

北九州市立枝光台中学校  
校長 鋪田直子